

ダイワ・ブラジル株式ファンド

運用報告書(全体版)

第44期(決算日 2019年3月20日)

第45期(決算日 2019年6月20日)

(作成対象期間 2018年12月21日～2019年6月20日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	無期限		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式(上場予定および店頭登録予定を含みます。)ならびにブラジルの企業のDR(預託証券)	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、収益分配前の基準価額が10,000円(1万口当り)を上回る場合に、当該超過額の範囲内で委託会社の判断により分配を行ないます。ただし、基準価額の動向等によっては、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジルの株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			ボベスパ指数 (円換算)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(ベンチマーク)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
36期末(2017年3月21日)	5,444	0	18.8	6,824	19.5	97.0	—	3,815
37期末(2017年6月20日)	4,774	0	△ 12.3	6,071	△ 11.0	96.3	—	3,372
38期末(2017年9月20日)	6,050	0	26.7	7,776	28.1	97.3	—	4,139
39期末(2017年12月20日)	5,572	0	△ 7.9	7,173	△ 7.7	97.1	—	3,522
40期末(2018年3月20日)	6,068	0	8.9	7,789	8.6	97.3	—	3,656
41期末(2018年6月20日)	4,688	0	△ 22.7	6,030	△ 22.6	96.1	—	2,858
42期末(2018年9月20日)	4,735	0	1.0	6,119	1.5	95.9	—	2,878
43期末(2018年12月20日)	5,442	0	14.9	7,118	16.3	97.3	—	3,096
44期末(2019年3月20日)	6,438	0	18.3	8,434	18.5	97.1	—	3,430
45期末(2019年6月20日)	6,117	0	△ 5.0	8,094	△ 4.0	97.5	—	3,217

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ボベスパ指数(円換算)は、ボベスパ指数(配当込み、ブラジル・レアルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

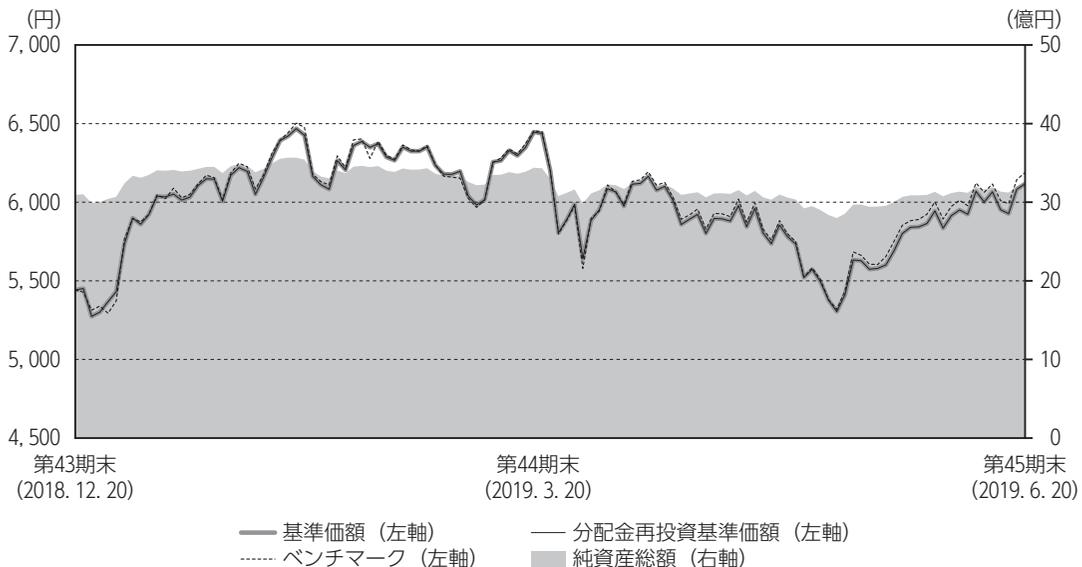
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、第43期末の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークはボベスパ指数（円換算）です。

基準価額・騰落率

第44期首：5,442円

第45期末：6,117円（既払分配金0円）

騰落率：12.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。年金制度改革案が着実な進展を見せたことや、米国において政策金利の引き下げ観測が強まったことを受けて、株式市場が上昇したことが主な要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル株式ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		ボベスパ指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		円	騰 落 率 %	(ベンチマーク)	騰 落 率 %		
第44期	(期首) 2018年12月20日	5,442	—	7,118	—	97.3	—
	12月末	5,432	△ 0.2	7,026	△ 1.3	97.5	—
	2019年1月末	6,282	15.4	8,254	16.0	97.5	—
	2月末	6,351	16.7	8,317	16.8	96.9	—
	(期末) 2019年3月20日	6,438	18.3	8,434	18.5	97.1	—
第45期	(期首) 2019年3月20日	6,438	—	8,434	—	97.1	—
	3月末	5,884	△ 8.6	7,714	△ 8.5	97.3	—
	4月末	5,959	△ 7.4	7,844	△ 7.0	97.2	—
	5月末	5,840	△ 9.3	7,693	△ 8.8	97.3	—
	(期末) 2019年6月20日	6,117	△ 5.0	8,094	△ 4.0	97.5	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 12. 21 ~ 2019. 6. 20)

■ブラジル株式市況

ブラジル株式市況は上昇しました。

ブラジル株式市況は、当作成期首より、上昇する展開となりました。米国の利上げが一時休止するとの観測がプラス要因となったほか、年金制度改革案の詳細が発表され、年金受給開始年齢が予想よりも高いものであったことが好感されるなど、改革進展期待が継続したことが主な要因でした。一方、2019年3月中旬以降は上値の重い展開となりました。行政府と議会との対立姿勢が浮き彫りになり、ボルソナロ大統領の政権運営に対する懸念が拡大したことや、ブラジルの景気回復ペースが予想以上に遅いことが主な理由となりました。米中通商協議の先行き不透明感の高まりにより、リスク回避の展開となったことも理由のひとつでした。5月中旬から当作成期末にかけては、再び上昇する展開となりました。米国において政策金利の引き下げ観測が強まったことに加え、国営企業の売却に議会の投票を必要としない判断が示されたこと、年金制度改革案が着実な進展を見せたことなどが相場の押し上げ要因となりました。

■為替相場

ブラジル・レアルは対円で下落しました。

当作成期首より、年金制度改革の進展期待からブラジル・レアルは対円で上昇基調で始まりましたが、2019年2月以降は下落基調で推移しました。ボルソナロ大統領の政権運営に対する不安が拡大したことなどを受けて、ブラジルの財政再建の進展に対して懸念が高まったことが主な要因でした。また、米中通商協議の先行き不透明感の高まりによる投資家心理の悪化や、ブラジルの景気回復ペースが予想以上に遅いことも下落の要因となりました。一方、5月中旬以降は反発する展開となりました。米国において政策金利の引き下げ観測が強まったことや、年金制度改革案が着実な進展を見せたことによる財政健全化期待が主な要因となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率を高位とする方針です。

■ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

ポートフォリオについて

(2018. 12. 21 ~ 2019. 6. 20)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、株式組入比率を高位に保ちました。

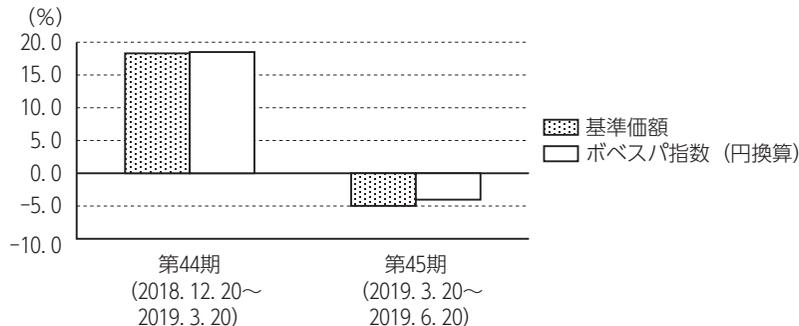
■ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

当作成期は、株式組入比率を高位に保ち、成長性や株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。セクターでは、金融セクターや素材セクターの組入比率を高位としました。年金制度改革をめぐる状況の変化に伴い、相場の変動性が高まる場面が想定されたため、低金利やブラジルの景気回復の恩恵を受けやすい銘柄に注目しつつ、ディフェンシブ銘柄も組み入れ、バランスのとれたポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマーク（ボベスパ指数（円換算））の騰落率は13.7%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は12.4%となりました。素材セクターや生活必需品セクターの銘柄選択などがプラス要因となりましたが、金融セクターの銘柄選択などがマイナス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



分配金について

第44期および第45期は、分配方針通り、基準価額の水準を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	第44期		第45期	
	2018年12月21日 ～2019年3月20日		2019年3月21日 ～2019年6月20日	
当期分配金（税込み）	(円)	—	—	—
対基準価額比率	(%)	—	—	—
当期の収益	(円)	—	—	—
当期の収益以外	(円)	—	—	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,750	1,757	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率を高位とする方針です。

■ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第44期～第45期 (2018. 12. 21～2019. 6. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	54円	0. 897%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5, 989円です。
(投 信 会 社)	(26)	(0. 428)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(26)	(0. 427)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0. 043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	3	0. 053	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0. 053)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0. 005	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 005)	
そ の 他 費 用	8	0. 135	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0. 046)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(5)	(0. 087)	配当金にかかる手数料、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	65	1. 090	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

ダイワ・ブラジル株式ファンド

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年12月21日から2019年6月20日まで)

決算期	第44期～第45期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	95,309	65,000	514,996	356,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年12月21日から2019年6月20日まで)

項目	第44期～第45期
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,736,890千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,960,436千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.43

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第43期末	第45期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	4,993,015	4,573,327	3,210,933

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年6月20日現在

項目	第45期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	3,210,933	99.2
コール・ローン等、その他	25,659	0.8
投資信託財産総額	3,236,593	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝107.79円、1ブラジル・レアル＝28.06円です。

(注3) ダイワ・ブラジル株式マザーファンドにおいて、第45期末における外貨建純資産(3,934,980千円)の投資信託財産総額(3,962,791千円)に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年3月20日)、(2019年6月20日)現在

項目	第44期末	第45期末
(A) 資産	3,458,458,589円	3,236,593,423円
コール・ローン等	25,747,720	20,659,904
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド(評価額)	3,424,710,869	3,210,933,519
未収入金	8,000,000	5,000,000
(B) 負債	27,552,603	19,403,892
未払解約金	12,572,396	5,147,348
未払信託報酬	14,935,798	14,170,013
その他未払費用	44,409	86,531
(C) 純資産総額(A-B)	3,430,905,986	3,217,189,531
元本	5,328,893,288	5,259,060,148
次期繰越損益金	△ 1,897,987,302	△ 2,041,870,617
(D) 受益権総口数	5,328,893,288口	5,259,060,148口
1万口当り基準価額(C/D)	6,438円	6,117円

*第43期末における元本額は5,689,088,801円、当作成期間(第44期～第45期)中における追加設定元本額は343,086,233円、同解約元本額は773,114,886円です。

*第45期末の計算口数当りの純資産額は6,117円です。

*第45期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,041,870,617円です。

■損益の状況

第44期 自 2018年12月21日 至 2019年 3月20日
 第45期 自 2019年 3月21日 至 2019年 6月20日

項 目	第44期	第45期
(A) 配当等収益	△ 2,439円	△ 2,544円
受取利息	109	44
支払利息	△ 2,548	△ 2,588
(B) 有価証券売買損益	534,997,608	△ 144,516,908
売買益	569,612,927	11,847,866
売買損	△ 34,615,319	△ 156,364,774
(C) 信託報酬等	△ 14,980,357	△ 14,212,212
(D) 当期損益金 (A+B+C)	520,014,812	△ 158,731,664
(E) 前期繰越損益金	△ 124,664,226	377,723,497
(F) 追加信託差損益金	△2,293,337,888	△2,260,862,450
(配当等相当額)	(537,563,420)	(543,159,620)
(売買損益相当額)	(△2,830,901,308)	(△2,804,022,070)
(G) 合計 (D+E+F)	△1,897,987,302	△2,041,870,617
次期繰越損益金 (G)	△1,897,987,302	△2,041,870,617
追加信託差損益金	△2,293,337,888	△2,260,862,450
(配当等相当額)	(537,563,420)	(543,159,620)
(売買損益相当額)	(△2,830,901,308)	(△2,804,022,070)
分配準備積立金	395,350,586	380,934,691
繰越損益金	—	△ 161,942,858

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産 (親投資信託) の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用: 8,979,892円 (未監査)

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第44期	第45期
(a) 経費控除後の配当等収益	41,284,145円	3,211,194円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	136,944,926	0
(c) 収益調整金	537,563,420	543,159,620
(d) 分配準備積立金	217,121,515	377,723,497
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	932,914,006	924,094,311
(f) 分配金	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	932,914,006	924,094,311
(h) 受益権総口数	5,328,893,288□	5,259,060,148□

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA (ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

運用報告書 第23期 (決算日 2019年6月20日)

(作成対象期間 2018年12月21日～2019年6月20日)

ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにブラジルの企業のDR（預託証券）
株式組入制限	無制限

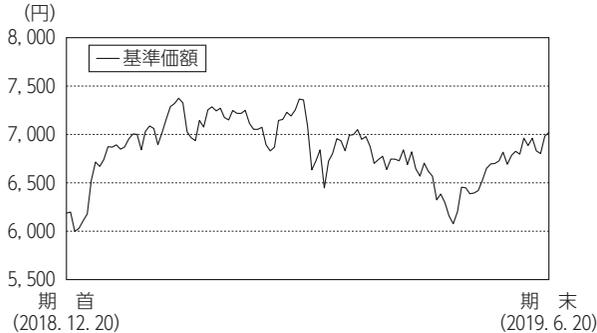
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		ボベスバ指数 (円換算)		株式	株式
	円	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率	組入比率	先物比率
		%		%	%	%
(期首) 2018年12月20日	6,187	—	6,876	—	97.6	—
12月末	6,179	△ 0.1	6,787	△ 1.3	97.7	—
2019年1月末	7,160	15.7	7,973	16.0	97.7	—
2月末	7,249	17.2	8,034	16.8	97.1	—
3月末	6,724	8.7	7,452	8.4	97.5	—
4月末	6,820	10.2	7,577	10.2	97.4	—
5月末	6,695	8.2	7,431	8.1	97.5	—
(期末) 2019年6月20日	7,021	13.5	7,818	13.7	97.7	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) ボベスバ指数 (円換算) は、ボベスバ指数 (配当込み、ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：6,187円 期末：7,021円 騰落率：13.5%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。年金制度改革案が着実な進展を見せたことや、米国において政策金利の引き下げ観測が強まったことを受けて、株式市場が上昇したことが主な要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ブラジル株式市況

ブラジル株式市況は上昇しました。

ブラジル株式市況は、当作成期首より、上昇する展開となりました。米国の利上げが一時的止るとの観測がプラス要因となったほ

か、年金制度改革案の詳細が発表され、年金受給開始年齢が予想よりも高いものであったことが好感されるなど、改革進展期待が継続したことが主な要因でした。一方、2019年3月中旬以降は上値の重い展開となりました。行政府と議会との対立姿勢が浮き彫りになり、ボルソナロ大統領の政権運営に対する懸念が拡大したことや、ブラジルの景気回復ペースが予想以上に遅いことが主な理由となりました。米中通商協議の先行き不透明感の高まりにより、リスク回避の展開となったことも理由のひとつでした。5月中旬から当作成期末にかけては、再び上昇する展開となりました。米国において政策金利の引き下げ観測が強まったことに加え、国営企業の売却に議会の投票を必要としない判断が示されたこと、年金制度改革案が着実な進展を見せたことなどが相場の押し上げ要因となりました。

○為替相場

ブラジル・リアルは対円で下落しました。

当作成期首より、年金制度改革の進展期待からブラジル・リアルは対円で上昇基調で始まりましたが、2019年2月以降は下落基調で推移しました。ボルソナロ大統領の政権運営に対する不安が拡大したことなどを受けて、ブラジルの財政再建の進展に対して懸念が高まったことが主な要因でした。また、米中通商協議の先行き不透明感の高まりによる投資家心理の悪化や、ブラジルの景気回復ペースが予想以上に遅いことも下落の要因となりました。一方、5月中旬以降は反発する展開となりました。米国において政策金利の引き下げ観測が強まったことや、年金制度改革案が着実な進展を見せたことによる財政健全化期待が主な要因となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント (ブラジル) の助言を受けます。

◆ポートフォリオについて

当作成期は、株式組入比率を高位に保ち、成長性や株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。セクターでは、金融セクターや素材セクターの組入比率を高位としました。年金制度改革をめぐる状況の変化に伴い、相場の変動性が高まる場面が想定されたため、低金利やブラジルの景気回復の恩恵を受けやすい銘柄に注目しつつ、ディフェンシブ銘柄も組み入れ、バランスのとれたポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマーク (ボベスバ指数 (円換算)) の騰落率は13.7%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は13.5%となりました。素材セクターや生活必需品セクターの銘柄選択などがプラス要因となりましたが、金融セクターの銘柄選択などがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント (ブラジル) の助言を受けます。

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	4円 (4)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用)	9 (3)
(その他)	(6)
合 計	13

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2018年12月21日から2019年6月20日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 3,965 (1,097.11)	千アメリカ・ドル 3,165 (一)	百株 6,876	千アメリカ・ドル 5,958
	ブラジル	百株 4,800 (120.7)	千ブラジル・レアル 11,145 (194)	百株 6,305.46	千ブラジル・レアル 14,356

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2018年12月21日から2019年6月20日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	当 期		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
AMBEV SA-ADR (ブラジル)	千株 151	千円 72,088	円 477	ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR (ブラジル)	千株 130	千円 130,622	円 1,004
ULTRAPAR PARTICIPAC-SPON ADR (ブラジル)	45	62,838	1,396	PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR (ブラジル)	77.5	118,779	1,532
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR (ブラジル)	37.3	46,009	1,233	BANCO BRADESCO-ADR (ブラジル)	107.8	114,534	1,062
BANCO BRADESCO-ADR (ブラジル)	35.9	42,826	1,192	PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR (ブラジル)	55	92,968	1,690
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO (ブラジル)	40	37,389	934	ENGIE BRASIL ENERGIA SA (ブラジル)	47.5	61,235	1,289
BRF SA-ADR (ブラジル)	40	33,797	844	BANCO DO BRASIL S. A. (ブラジル)	34.4	50,557	1,469
KROTON EDUCACIONAL SA (ブラジル)	110	33,320	302	LOJAS RENNER S. A. (ブラジル)	41	50,471	1,231
BANCO DO BRASIL S. A. (ブラジル)	18.5	26,296	1,421	AMBEV SA-ADR (ブラジル)	89	46,285	520
PETROBRAS DISTRIBUIDORA SA (ブラジル)	32	25,540	798	CIELO SA (ブラジル)	100	33,328	333
SUZANO SA (ブラジル)	17.9	21,878	1,222	LOJAS AMERICANAS SA-PREF (ブラジル)	57.746	27,324	473

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

外国株式

銘 柄	期 首	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
(アメリカ)						
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR	4,742.84	3,442.84	3,146	339,188	金融	
BRASKEM SA-SPON ADR	170	131	236	25,473	素材	
GERDAU SA -SPON ADR	1,210	1,070	410	44,288	素材	
BRF SA-ADR	542	832	609	65,646	生活必需品	
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	—	373	459	49,493	公益事業	
BANCO BRADESCO-ADR	3,291.57	3,259.68	3,103	334,495	金融	
GOL LINHAS AEREAS INTEL-ADR	67	67	114	12,306	資本財・サービス	
TIM PARTICIPACOES SA-ADR	164	54	80	8,672	コミュニケーション・サービス	
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	1,300	817	1,302	140,374	エネルギー	

銘柄	株数	期首		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
AMBEV SA-ADR	3,143	3,763	1,787	192,666	生活必需品	
TELEFONICA BRASIL-ADR PREF	306.8	428.8	553	59,670	コミュニケーション・サービス	
PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR	2,095	1,320	1,886	203,322	エネルギー	
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR	1,180	790	295	31,847	公益事業	
VALE SA-SP ADR	2,438.94	2,412.94	3,267	352,162	素材	
EMBRAER SA-SPON ADR	228	188	362	39,110	資本財・サービス	
CIA SIDERURGICA NAEL-SP ADR	1,330	602	255	27,578	素材	
ULTRAPAR PARTICIPAC-SPON ADR	130	950	517	55,808	エネルギー	
CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF	140	164	371	40,092	生活必需品	
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	22,479.15	20,665.26	18,760	2,022,199	
	銘柄数 < 比率 >	17銘柄	18銘柄		< 51.1% >	
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジル・リアル	千円		
CVC BRASIL OPERADORA E AGENC	280	242	1,257	35,276	一般消費財・サービス	
RUMO SA	1,200.02	1,510.02	3,092	86,776	資本財・サービス	
SMILES FIDELIDADE SA	61	—	—	—	コミュニケーション・サービス	
PETROBRAS DISTRIBUIDORA SA	—	320	787	22,106	一般消費財・サービス	
VIA VAREJO SA	405	—	—	—	一般消費財・サービス	
USINAS SIDER MINAS GER-PF A	530	—	—	—	素材	
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	4,144.47	4,373.47	5,414	151,926	金融	
CENTRAIS ELETRICAS BRAS-PR B	240	165	588	16,519	公益事業	
BRADSPAR SA -PREF	1,065	1,077	3,567	100,090	素材	
BANCO DO BRASIL S. A.	1,463	1,304	6,846	192,098	金融	
COSAN SA	90	90	420	11,793	エネルギー	
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	443	390	1,377	38,641	公益事業	
CCR SA	960	1,440	2,020	56,690	資本財・サービス	
B2W CIA DIGITAL	150	150	512	14,373	一般消費財・サービス	
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP	260	260	512	14,372	一般消費財・サービス	
CPFL ENERGIA SA	280	280	834	23,413	公益事業	
LOJAS RENNEN S. A.	1,027	776.7	3,716	104,285	一般消費財・サービス	
LOJAS AMERICANAS SA-PREF	577.46	—	—	—	一般消費財・サービス	
JBS SA	1,061	1,501	3,189	89,500	生活必需品	
SUZANO SA	1,030	1,144	3,775	105,932	素材	
LOCALIZA RENT A CAR	955	814	3,334	93,556	資本財・サービス	
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	475	—	—	—	公益事業	
MARFRIG GLOBAL FOODS SA	380	—	—	—	生活必需品	
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	—	360	671	18,839	公益事業	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	1,963	2,101	7,855	220,429	金融	
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	561.28	451.28	1,238	34,747	不動産	
BR MALLS PARTICIPACOES SA	508.05	508.05	714	20,058	不動産	
CIELO SA	1,000	—	—	—	情報技術	
HYPERA SA	255	363	1,052	29,538	ヘルスケア	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	180	256	2,316	65,009	公益事業	
IOCHPE-MAXION S. A.	311	311	665	18,675	資本財・サービス	
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF	930	620	550	15,448	資本財・サービス	
BANCO SANTANDER BRASIL-UNIT	410	360	1,605	45,053	金融	
RAIA DROGASIL SA	192	289	2,196	61,630	生活必需品	
ESTACIO PARTICIPACOES SA	428	158	461	12,936	一般消費財・サービス	
MAGAZINE LUIZA SA	59	85	1,785	50,087	一般消費財・サービス	
QUALICORP CONS E CORR SEG SA	340	220	491	13,797	ヘルスケア	
KROTON EDUCACIONAL SA	359	1,459	1,530	42,945	一般消費財・サービス	

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	期末		
			株数		評価額
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	百株 601	百株 411	千ブラジル・レアル 1,304	千円 36,593	金融
ブラジル・レアル通貨計	株数、金額 25,174.28	23,789.52	65,685	1,843,143	
ファンド合計	株数、金額 47,653.43	44,454.78	—	3,865,343	
	銘柄数 < 比率 > 54 銘柄	50 銘柄		< 97.7% >	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年6月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 3,865,343	97.5%
コール・ローン等、その他	97,448	2.5
投資信託財産総額	3,962,791	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝107.79円、1ブラジル・レアル＝28.06円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,934,980千円)の投資信託財産総額(3,962,791千円)に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年6月20日現在

項目	当期末
(A) 資産	3,962,791,082円
コール・ローン等	82,982,850
株式(評価額)	3,865,343,015
未収配当金	14,465,217
(B) 負債	5,000,000
未払解約金	5,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	3,957,791,082
元本	5,636,839,614
次期繰越損益金	△ 1,679,048,532
(D) 受益権総口数	5,636,839,614口
1万口当り基準価額(C/D)	7,021円

* 期首における元本額は6,335,695,273円、当作成期間中における追加設定元本額は107,696,363円、同解約元本額は806,552,022円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル株式マザーファンド4,573,327,901円、ブラジル株式オープン1,063,511,713円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は7,021円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,679,048,532円です。

■損益の状況

当期 自 2018年12月21日 至 2019年6月20日

項目	当期
(A) 配当等収益	75,905,169円
受取配当金	75,704,034
受取利息	216,462
支払利息	△ 15,327
(B) 有価証券売買損益	441,865,493
売買益	638,908,504
売買損	△ 197,043,011
(C) その他費用	△ 5,361,849
(D) 当期損益金(A+B+C)	512,408,813
(E) 前期繰越損益金	△ 2,415,753,512
(F) 解約差損益金	258,692,530
(G) 追加信託差損益金	△ 34,396,363
(H) 合計(D+E+F+G)	△ 1,679,048,532
次期繰越損益金(H)	△ 1,679,048,532

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。